

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

外国語

科目

英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ H 組

教科担当者： 田口、廣澤、渡邊

使用教科書：（ My Way English Communication II ）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を行い、知識及び技能、思考力、判断力、表現力等を一体的に育成する。		コミュニケーション能力の基礎を養うための総合的な指導を踏まえ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や り 〕	話 〔 発 〕	書					
<p>単元 Lesson 1 〈聞くこと〉世界のダンスについての紹介を聞いて、必要な情報を聞き取り理解する。 〈読むこと〉文章を通して不定詞、動名詞の意味や構造を理解する。また文章の要点を捉える。 〈話すこと〔やり取り〕〉英文を読み、読んだことを基に伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと〔発表〕〉読んだことを基にしながら自分が挑戦したいことについて話して伝える。 〈書くこと〉自分の考えを書いて伝える。</p>	<p>・指導事項 that節の意味や構造、また、新生活での新たな目標の見つけ方について理解を深める。 ・教材 ・My way English Communication II ・一人1台端末の活用 等 課題提出、発表</p>	○	○	○	○	○					12
<p>単元 Lesson 2 〈聞くこと〉落語家のやりとりを聞き、必要な情報を聞き取り、要点を捉える。 〈読むこと〉文章を通して形式守護について学び文章の要点を捉える。 〈話すこと〔やり取り〕〉自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと〔発表〕〉話して伝える。 〈書くこと〉日本で活躍する外国人の情報について、書いて伝える。</p>	<p>・指導事項 形式主語の意味や構造について理解を深める。 ・教材 ・My way English Communication II ・一人1台端末の活用 等 課題提出、発表</p>	○	○	○	○	○					12

	<p>〈書くこと〉ボランティア活動の利点や自分の考えを書いて伝える。</p>							<p>多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えることができる。</p>					15	
	<p>単元 Lesson 6 〈聞くこと〉壁画についての英文から必要な情報を聞き取り、要点を把握する。 〈読むこと〉文書を通して助動詞を用いた表現を理解する。また必要な情報を読み取り、概要を把握する。 〈話すこと [やり取り]〉自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと [発表]〉町のアートが与える影響について、話して伝える。 〈書くこと〉色が人に与える影響についての情報を読んだ後に、その情報を活用しながら、提案を書いて伝える。</p>	<p>・指導事項 助動詞の意味や構造について理解を深める。 ・教材 「My way English Communication II」 ・一人1台端末の活用 等 課題提出、発表</p>						<p>(1) 聞くこと 必要な支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 (3) 話すこと [やり取り] 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。 (4) 話すこと [発表] 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 (5) 書くこと 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えることができる。</p>					15	
2 学 期	定期考査													1
	<p>単元 Lesson 7 〈聞くこと〉世界で話される英語についての会話から必要な情報を聞き取り、それぞれの話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉文章を通して、分詞構文の意味や構造を理解する。また文章を読み、概要を捉える。 〈話すこと [やり取り]〉賛成か反対か、自分の意見を伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと [発表]〉自分の考えや気持ちを話して伝える。 〈書くこと〉文化理解の不十分さを解決するためにどのようにSNSを活用するか、自分の考えを書いて伝える。</p>	<p>・指導事項 仮定法の意味と構造について理解を深める。 ・教材 「My way English Communication II」 ・一人1+M75台端末の活用 等 課題提出、発表</p>						<p>(1) 聞くこと 必要な支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 (3) 話すこと [やり取り] 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。 (4) 話すこと [発表] 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 (5) 書くこと 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えることができる。</p>					15	

<p>単元 Lesson 8 <聞くこと> 水不足についての会話を聞いて必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。 (読むこと) 文章を読み、仮定法を使用した表現、目的を表す表現の意味と構造を理解する。また文章を読み、情報を読み取り、要点を把握する。 (話すこと [やり取り]) 自分のキャリアプランについて、自分の考えを相手に伝え合うやり取りを続ける。 (話すこと [発表]) 自分のキャリアプランについて、自分の考えや気持ちを話して伝える。 (書くこと) 自分のキャリアプランについて、自分の考えや気持ちを書いて伝える。</p>	<p>・指導事項 仮定法の意味と構造について理解を深める。 ・教材 『My way English Communication II』 ・一人1台端末の活用 等 課題提出、発表</p>					<p>(1) 聞くこと 必要な支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 (3) 話すこと [やり取り] 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。 (4) 話すこと [発表] 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 (5) 書くこと 必要な支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えることができる。</p>				14
<p>定期考査</p>										1

3
学
期

<p>・指導事項 強調構文の意味や構造について理解を深める。 ・教材 「My way English Communication II」 ・一人1台端末の活用 等 課題提出、発表</p>	<p>・指導事項 強調構文の意味や構造について理解を深める。 ・教材 「My way English Communication II」 ・一人1台端末の活用 等 課題提出、発表</p>					<p>(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り、話しての意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 (3) 話すこと [やり取り] 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。 (4) 話すこと [発表] 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 (5) 書くこと 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えることができる。</p>				14
<p>単元 Lesson 10 〈聞くこと〉電子書籍についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、要点を把握する。 〈読むこと〉文章を読み、情報を読み取り、話の概要を捉える。 〈話すこと [やり取り]〉自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈話すこと [発表]〉電子書籍と紙の書籍の情報を話して伝える。 〈書くこと〉自分の考えを書いて伝える。</p>	<p>・指導事項 賛否を答える文章の構造について理解を深める。 ・教材 「My way English Communication II」 ・一人1台端末の活用 等 課題提出、発表</p>					<p>(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 (2) 読むこと 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 話すこと [やり取り] (3) 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。 (4) 話すこと [発表] 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 (5) 書くこと 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えることができる。</p>				14
<p>定期考査</p>							○	○		1
										合計
										140